

第135期 中間

SANYO REPORT

2023年4月1日から2023年9月30日まで



おかげさまで明石・姫路間開業100周年を迎えました。これからも地域のみなさまとともに歩んでまいります。

山陽電気鉄道株式会社

ごあいさつ



株主の皆さまへ

株主の皆さまには、平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、当上半期のがわが国経済は、新型コロナウイルス感染症による行動制限が解除され、人々の経済活動も徐々に活力を取り戻してきたものの、不安定な国際情勢に加え、依然として物価上昇が続くなど、先行きは不透明な状況で推移いたしました。

このような情勢のなか、運輸業では、当社において沿線施設や自治体等との連携を強化し、魅力発信と旅客誘致に努めましたほか、流通業では、山陽百貨店南館のオープンや新規店舗の導入により、収益拡大をはかりました。不動産業では、引き続き当社沿線を中心に分譲事業を推進したほか、保有土地の有効活用に注力しました。

この結果、当上半期の成績は3ページ以降に記載のとおりとなり、去る11月10日開催の取締役会におきまして、中間配当を1株につき15円で実施することを決定させていただきました。これもひとえに株主の皆さまの日頃のご支援・ご協力の賜と厚くお礼を申し上げる次第でございます。

今後の主な取組み等について

今後の見通しにつきましては、コロナ禍を経た社会の変化や人々の行動変容に加え、世界的な金融引き締めや不安定な国際情勢に起因する景気の下振れが懸念されるなど、当社グループを取り巻く環境は依然として非常に厳しい状況が続くと思われま。

このような情勢のなか、当社グループの企業価値向上をはかるため、サステナビリティ基本方針を踏まえた2025年度までの中期経営計画の達成に向けて、各事業における施策を着実に実行してまいります。

運輸業のうち鉄道事業におきましては、本年12月で世界遺産登録から30年となる姫路城のPRや、山陽姫路駅ビルの壁面を利用したイルミネーションの実施等により、姫路エリアへのさらなる旅客誘致と駅前の賑わい創出に努めてまいります。また、神戸市との事業連携協定に基づき、桜の名所である須磨浦公園や、来年6月にリニューアルオープンが予定される神戸須磨シーワールド等、話題豊富な須磨・垂水エリアの魅力発信に注力するほか、霞ヶ丘駅の再整備およびバリアフリー化も計画してまいります。さらには、鉄道駅バリアフリー料金制度等を活用した、夢前川駅を始めとするバリアフリー化工事や、踏切の一層の安全性向上に資する、AI画像解析を用いた「人特化型踏切障害物検知システム」の増設を進めるとともに、高砂駅～荒井駅付近での連続立体交差事業につきましても、関係各所との協議を深化させてまいります。

流通業におきましては、開店70周年を迎えた山陽百貨店において、南館オープンにより新たな顧客層の来店客数が増加するなか、食品部門を中心とした新たなテナントの導入や、多彩な催事等の開催を通じた、お客さまから一層ご支持いただける店舗づくりと、外商部門を中心とした姫路地域の顧客基盤のさらなる拡充に努めてまいります。

不動産業のうち分譲事業では、引き続き加古川市で「ブランシエラ加古川リアラス」、神戸市西区で「クレヴィアシティ西神中央」を販売するほか、神戸市須磨区での宅地分譲事業や、明石市二見町での新規分譲マンション事業にも取り組んでまいります。賃貸事業におきましては、当社沿線における保有土地の有効活用をはかるほか、関西圏や首都圏等での収益不動産を取得してまいります。

レジャー・サービス業およびその他の事業では、神戸市西区でのケンタッキー・フライド・チキンの新規出店等により、さらなる収益拡大をめざしてまいります。

当社グループは、非常に不安定な社会情勢のなか、引き続き安全・安心を絶対条件とする交通事業者として課せられた社会的使命を果たしていくとともに、今後も沿線地域や社会の持続的な発展に貢献できるよう、努めてまいります。

株主の皆さまにおかれましては、今後ともご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2023年12月

代表取締役社長 **上門 一裕**

トピックス

運輸業

鉄道事業におきましては、本年8月に明石・姫路間開業100周年を迎えたことを記念し、各種記念グッズや記念乗車券の発売、旧シンボルマークの復刻掲出など、様々な企画を通じて皆さまに感謝の意をお伝えいたしました。また、山陽電車ポイント還元サービスの導入により、ICカードの利用促進および利便性向上をはかりましたほか、4年ぶりに桜イベント「敦盛桜」を開催するなど、旅客誘致に努めました。

設備面におきましては、夢前川駅のバリアフリー化工事に着手したほか、踏切のさらなる安全性向上のため、AI画像解析を用いた「人特化型踏切障害物検知システム」の増設を推進しました。また、お客さまの快適性向上をはかるため、既存車両のリフレッシュ工事に取り組みました。

バス事業におきましては、乗合バスにおける通勤定期券の割引率変更や、高速バスの運賃見直し等を通じて収支改善をはかったほか、全国旅行支援の実施を背景としたバスツアーや観光・貸切需要の獲得に注力しました。また、垂水・舞子地区において引き続き神戸市バス路線の運行等を受託しました。

運輸業全体の営業収益につきましては、新型コロナウイルス感染症に伴う行動制限の解除による外出機運の高まりなどにより、9,549百万円（前期比7.8%増）となりました。



明石・姫路間開業100周年を記念したヘッドマークを掲出



バリアフリー化完了後の夢前川駅（イメージ）

流通業

流通業におきましては、本年7月に開店70周年を迎えた山陽百貨店で、新たにオープンした南館に兵庫県南西部では初出店となる「ビームス」等を導入し、新たな顧客層の獲得に注力しました。また、紳士服売場で「ポールスチュアート」をはじめ、食品売場等でも新規店舗を導入し、商品力のさらなる強化をはかりました。このほか、美術催事や人気の食品催事等の開催により、お客さまの来店促進と売上確保に努めました。

流通業全体の営業収益につきましては、南館のオープンに伴う来店客数の増加などにより、4,682百万円（前期比7.1%増）となりました。



おかげさまで70周年



新たにオープンした南館



ポールスチュアート

トピックス

不動産業

不動産業のうち分譲事業におきましては、加古川市で「ブランシエラ加古川リアラス」の建設・販売、神戸市西区で「クレヴィアシティ西神中央」の販売に引き続き取り組みました。また、賃貸事業におきましては、西二見駅前の保有地において介護付有料老人ホームを建設するなど、事業基盤の拡充に注力しました。

不動産業全体の営業収益につきましては、リアラス明石西新町をはじめとした分譲マンションの引渡しの規模の差などにより、4,629百万円（前期比89.8%増）となりました。



ブランシエラ加古川リアラス

レジャー・サービス業



リニューアルしたケンタッキー・フライド・チキン神戸学園都市店

レジャー・サービス業におきましては、飲食業においてケンタッキー・フライド・チキン神戸学園都市店をリニューアルしたほか、ミスタードーナツで各種定番商品の周年企画のPRを通じて収益拡大をはかりました。

レジャー・サービス業全体の営業収益につきましては、飲食業において店内喫食が回復基調を辿ったほか、エニタイムフィットネスでの会員数が増加したことなどにより、1,043百万円（前期比12.3%増）となりました。

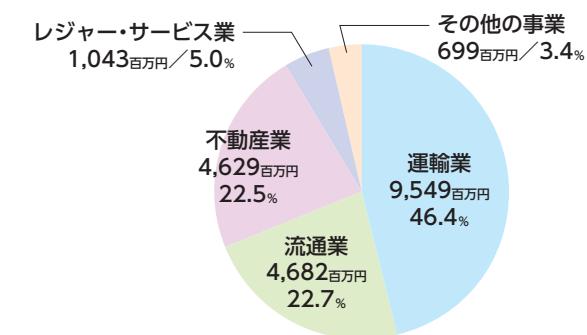
その他の事業

その他の事業におきましては、労働者派遣事業で地元自治体からの受注増等があり、営業収益は699百万円（前期比5.4%増）となりました。

中間連結業績について

以上により、当中間期の営業収益は20,604百万円（前期比19.3%増）、経常利益は2,859百万円（前期比85.1%増）となりました。この結果、中間期の親会社株主に帰属する純利益につきましては、1,992百万円（前期比86.6%増）となりました。

なお、事業の種類別セグメントの業績は、次のとおりであります。



事業の種類別セグメント	営業収益 (百万円)	構成比 (%)
運輸業	9,549	46.4
流通業	4,682	22.7
不動産業	4,629	22.5
レジャー・サービス業	1,043	5.0
その他の事業	699	3.4
合計	20,604	100.0

中間連結決算の概要

※記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

四半期連結貸借対照表 (2023年9月30日現在)

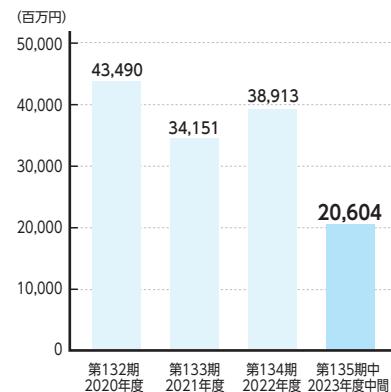
科 目	金 額	科 目	金 額
	百万円		百万円
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	14,121	流動負債	18,156
固定資産	93,143	固定負債	36,669
		負債合計	54,825
		(純資産の部)	
		株主資本	48,418
		その他の包括利益累計額	4,020
		純資産合計	52,438
資産合計	107,264	負債純資産合計	107,264

四半期連結損益計算書 (2023年4月1日から2023年9月30日まで)

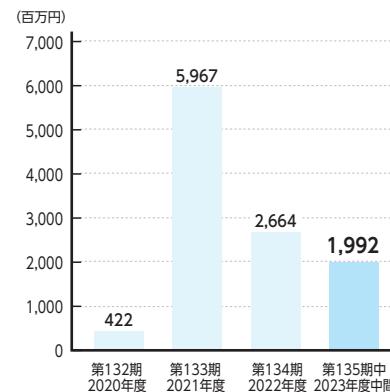
科 目	金 額
	百万円
営業収益	20,604
営業費	17,809
営業利益	2,795
営業外収益	220
営業外費用	155
経常利益	2,859
特別損失	4
税金等調整前四半期純利益	2,855
四半期純利益	1,992
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,992

連結業績等の推移

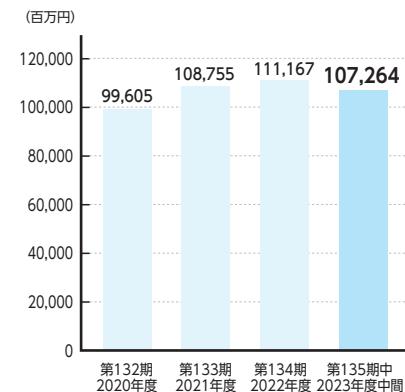
営業収益



親会社株主に帰属する 当期(四半期)純利益



総資産



※第133期(2021年度)より「収益認識に関する会計基準」等の適用をしております。

会社の概要 (2023年9月30日現在)

創 立	1907年7月2日 (前身の兵庫電気軌道株)	本 社	神戸市長田区御屋敷通3丁目1番1号
設 立	1933年6月6日	事 業 内 容	●鉄道事業 ●不動産事業
資 本 金	10,090,290,158円	従 業 員 数	●連結 1,954名 ●単体 774名
発行済株式の総数	22,330,598株	T E L	078-612-2032
株 主 数	9,158名	ホームページアドレス	https://www.sanyo-railway.co.jp/

役員状況 (2023年9月30日現在)

取締役	代表取締役 代表取締役 取締役 取締役 取締役 取締役 社外取締役 社外取締役 社外取締役	上 門 一 裕 中 野 隆 米 田 真 一 伊 東 正 博 増 田 隆 治 川久保 文 照 長 尾 真 佐 藤 陽 子 秦 雅 夫	執行役員	社 長 専務執行役員 常務執行役員 常務執行役員 執行役員 執行役員 執行役員 執行役員 執行役員	上 門 一 裕 中 野 隆 米 田 真 一 伊 東 正 博 増 田 隆 治 川久保 文 照 井 上 俊 行 田 中 健 輔 水 谷 大 輔 村 岡 朋 典 長谷川 真 一
監査役	監査役(常勤) 監査役(常勤) 社外監査役 社外監査役	今 栄 高 志 金 谷 明 彦 中 尾 一 彦 香 川 次 朗			

グループの概要 (2023年9月30日現在)

主要な事業内容

事業の種類別セグメント	主要な事業内容
運 輸 業	鉄道事業、バス事業、タクシー業
流 通 業	百貨店業、コンビニエンスストア業
不 動 産 業	不動産賃貸事業、不動産分譲事業
レジャー・サービス業	飲食業、スポーツ業、広告代理業
その他の事業	労働者派遣事業、設備の保守・整備・工事業、ビル管理業他

株式についてのご案内

株主優待のご案内

毎年3月31日および9月30日現在100株以上ご所有の株主さまに対して、所有株式数に応じて以下のとおり贈呈します。

所有株式数	株主優待券	電車乗車証 (切符型)	電車・ 山陽バス 共通乗車証	グループ・ 沿線施設 株主優待券
100株～199株		2枚	—	1冊
200株～599株		4枚		
600株～999株		8枚		
1,000株～1,999株		12枚		
2,000株～2,999株		24枚		
3,000株～3,999株		48枚		
4,000株～4,599株		60枚	1枚	
4,600株～39,999株		4枚		
40,000株～99,999株				
100,000株～199,999株				
200,000株以上				
			5枚	

① 電車乗車証(切符型)、電車・山陽バス共通乗車証の通用区間
電車乗車証(切符型)は、西代駅以西の全線で、また、電車・山陽バス
共通乗車証は、電車は西代駅以西の全線で、山陽バスは高速バス路線
(有料道路路線を含む)を除く全線でご使用いただけます。

2) 電車・山陽バス共通乗車証の名義

券面に「持参人ご一名」と表示しておりますので、株主さまご本人以外の方でもご使用いただけます。

3) 株主優待の有効期間

3月31日現在の株主さまに贈呈する分は、6月1日から11月30日まで。
9月30日現在の株主さまに贈呈する分は、12月1日から5月31日まで。



グループ・沿線施設優待券のご案内

グループ・沿線施設株主優待券の冊子には、当社グループ施設や当社沿線の観光施設などご利用いただける優待券をお付けしております。

NEW ワンドリンククルーズ優待乗船券 が追加されました。

THE KOBE CRUISE コンチェルトは、神戸ハーバーランドより毎日4便運航するレストランクルーズ船です。神戸ならではの景色を船の上から満喫いただけます。この優待券では、「コンチェルトワンドリンククルーズ」が1,000円でお楽しみいただけます。皆さまのご利用をお待ちしております。

※事前のご予約が必要です。詳細については、券面をご確認ください。

*掲載している優待は一例です。詳細については当社ホームページ (<https://www.sanyo-railway.co.jp/company/yutai.html>) をご確認ください。優待券のご利用可能範囲については券面をご参照ください。なお、優待内容は予告なく変更になる場合があります。

株主メモ

- 定時株主総会
毎年6月開催(基準日は毎年3月31日)
株主名簿管理人
三井住友信託銀行株式会社
- 郵便物送付先
〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
- および照会先
フリーダイヤル 0120-782-031 (受付時間 9:00~17:00(土日休日を除く))
- 公告方法
電子公告(但し、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、神戸市において発行する神戸新聞に掲載)
- 電子公告掲載のホームページアドレス
<https://www.sanyo-railway.co.jp/company/koukoku.html>

株主さまへのご案内

● 単元未満株式(100株未満の株式)をご所有の株主さまへ
ご所有株式のうち、単元未満株式につきましては、次のいずれかを利用して整理していただくことができます。

単元未満株式の買増制度

当社に対して、単元株式(100株)に不足する株式数の市場価格による売り渡しを請求し、ご所有の単元未満株式と合わせて、100株にすることができます。

単元未満株式の買取制度

当社に対して、ご所有の単元未満株式の市場価格による買取りを請求することができます。



● 配当金を配当金領収証でお受取りの株主さまへ

配当金は、株主さまご指定の金融機関口座(ゆうちょ銀行の口座を含む)またはお取引のある証券会社口座でお受取りすることができます。ゆうちょ銀行の配当金領収証払を選択されている株主さまにおかれましては、配当金のお受取り忘れや配当金領収証の紛失のおそれがない金融機関口座等でお受取りへの切り替えをぜひご確認ください。

お問い合わせ先 《買増請求・買取請求に関する手続き/配当金のお受取り方法の変更 など》

証券会社の口座で管理されている株主さま	お取引のある証券会社へお問い合わせください。	
特別口座の株主さま	三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 フリーダイヤル 0120-782-031	受付時間 9:00~17:00 (土日休日を除く)

未受領配当金の支払のお手続

株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社へお申し出ください。

マイナンバーに関するご案内

株式の税務関係の手続(税務署への配当金に関する支払調書の提出など)のため、株主さまからマイナンバーをお届いただく必要があります。お届出につきましては、お取引のある証券会社などへお問い合わせください。



山陽電気鉄道株式会社

お知らせ

第135期中間配当金（1株につき15円）は、同封の「配当金計算書」にて配当金額等をご確認いただき、「配当金領収証」裏面をご高覧のうえ、払渡しの期間内にお近くのゆうちょ銀行または郵便局でお受け取りください。また、口座振込をご指定の株主さまには「配当金計算書」および「お振込先について」を、また、株式数比例配分方式をご指定の株主さまには「配当金計算書」および「配当金のお受け取り方法について」を同封いたしましたので、ご確認ください。



UD
FONT
見やすく読みまちがえにくい
ユニバーサルデザインフォント
を採用しています。